

第6回埼玉県危機対策会議

日 時：令和7年1月31日（金）
17時00分～

場 所：危機管理防災センター本部会議室

第6回埼玉県危機対策会議 次第

日 時：令和7年1月31日（金）
17時00分～

場 所：危機管理防災センター本部会議室

- 1 開 会
- 2 対応状況
- 3 知事訓示
- 4 閉 会

令和 7年 1月31日

17:00時点

下水道局

流域下水道管に起因する道路陥没事故の発生及び下水道の使用制限について

令和7年1月28日に八潮市内の県道松戸草加線中央一丁目交差点内において、中川流域下水道の下水道管の破損に起因すると思われる陥没が起き、走行中のトラックが転落する事故が発生しました。

1 事故概要

(1) 発生日時

令和7年1月28日(火)午前10時頃

(2) 発生場所

県道松戸草加線中央一丁目交差点内（八潮市中央一丁目地内）

※現在、通行規制中

(3) 現場状況

中川流域下水道の下水道管の破損に起因すると思われる陥没が発生

陥没発生後、処理場への下水流入量が減少したが、29日(水)0時頃から処理場への下水流入量が増加し、下水をせき止めていた土砂の一部が押し流されたものと推定

2 下水道の使用制限

八潮市内で発生した中川流域下水道での管渠の閉塞について、救助活動が難航しており、復旧まで時間を要することが見込まれます。

汚水が溢れる可能性がありますので、下水の使用を控えてくださいますよう改めてお願いします。

該当地域は、さいたま市緑区、岩槻区、川口市東部、春日部市（旧庄和町を除く）、草加市、越谷市、八潮市、蓮田市、幸手市、白岡市、伊奈町、宮代町、杉戸町で、お風呂、洗濯等の排水を控えてくださるようお願いいたします。

詳細は、埼玉県ホームページ「[中川流域下水道管に起因する道路陥没事故の発生及び下水道の使用制限について](#)」からご確認ください。

3 現在の対応

- (1) 国土技術政策総合研究所、日本下水道事業団、日本建設業連合会、埼玉県建設業協会の協力をいただき、今後の対応方針について検討中。[昨日、ドローン調査と路面下空洞調査を実施。](#)
- (2) 日本下水道管路管理業協会の協力をいただき、春日部中継ポンプ場から中川幹線へのバキューム車による汚水移送を実施中。
- (3) 関東地方整備局の協力をいただき、春日部中継ポンプ場から近傍の水路・新方川を經由し中川への下水の放流を実施中。[放流の影響を少しでも減らすため、企業局において希釈水を新方川上流水路に放流を実施。](#)

4 今後の対応

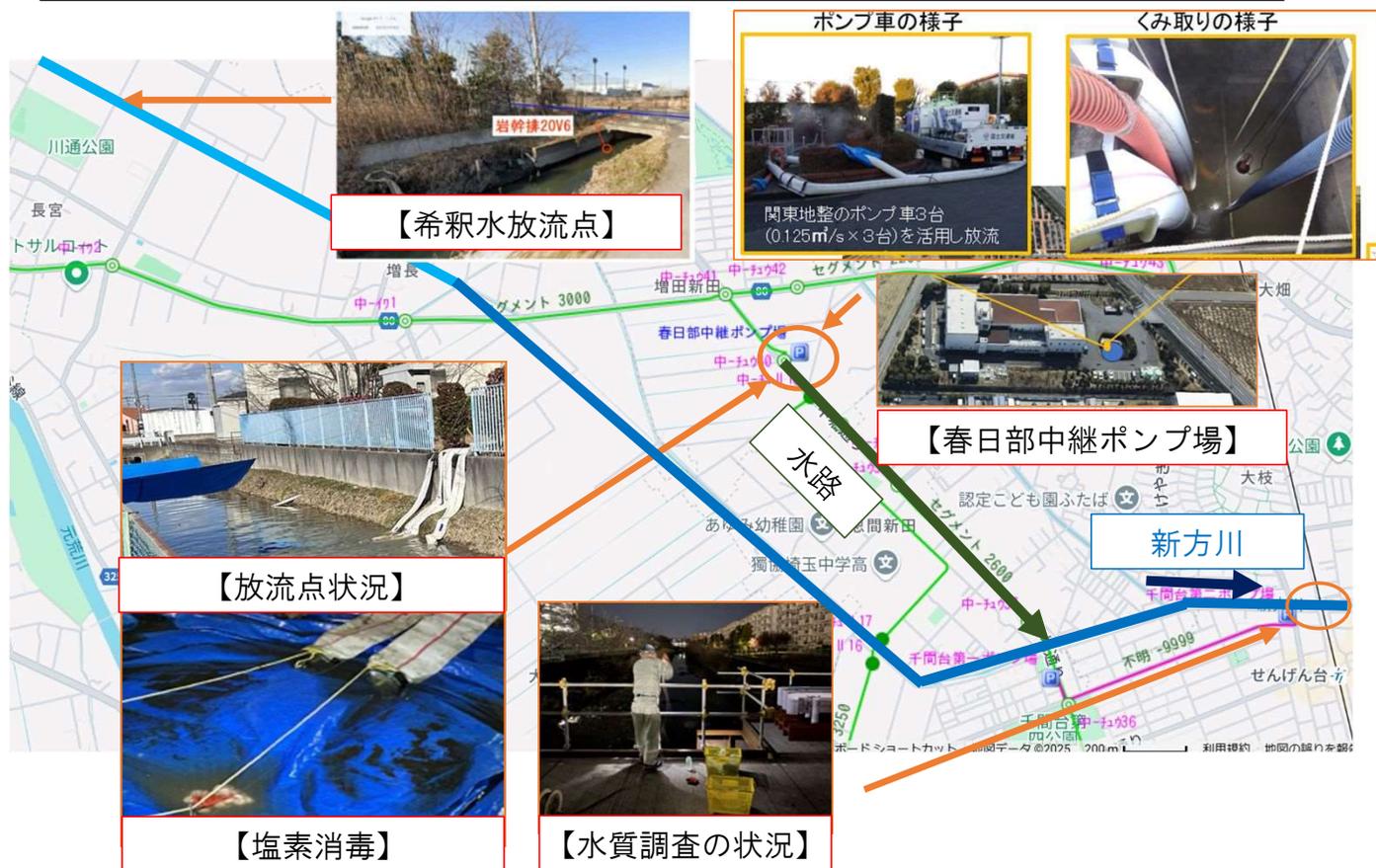
- (1) 原因究明と応急復旧工事の検討・実施
- (2) 同様の下水道管の緊急点検

5 本対応における受援状況

- (1) 国土交通省本省
- (2) 国土交通省関東地方整備局
- (3) 国土交通省国土技術政策総合研究所
- (4) 地方共同法人 日本下水道事業団
- (5) 一般社団法人 日本建設業連合会
- (6) 一般社団法人 埼玉県建設業協会
- (7) 公益社団法人 日本下水道管路管理業協会

【 下水道の汚水の河川への緊急放流の状況について 】

- ・八潮市で発生した下水道管破損に関し、人命救助を優先して道路陥没現場への汚水の流量を極力減らすために、1月29日23時から、下水道の汚水を春日部中継ポンプ場より近傍の水路、新方川を經由して中川に緊急的に放流を実施
- ・放流にあたっては、国土交通省より排水ポンプ車の派遣等、協力を得ている
- ・1月31日15時より、汚水の放流による影響を少しでも減らすべく、新方川上流水路に希釈水の放流を実施



年月日	時刻	BOD*(mg/L)	備考
2025/1/29	22:20	10	放流前
2025/1/30	0:00	10	放流開始
2025/1/30	3:00	10	新方川到達
2025/1/30	6:00	20	臭い無し、水棲生物影響なし(目視)
2025/1/30	13:00	20~50	微かに下水臭、水棲生物影響なし(目視)
2025/1/30	18:00	20	微かに下水臭、水棲生物影響なし(目視)
2025/1/30	21:00	20	微かに下水臭、魚2匹浮いている

※BODは簡易水質測定キットの値

春日部中継ポンプ場汚水放流 水質測定結果(2025年1月31日採水分)

採水地点	採水時刻	BOD*(mg/L)	備考
新方川 (F494橋)	10:20	100	微かに下水臭、水生生物影響なし(目視)
新方川 (昭和橋)	11:00	10	臭い無し、水生生物影響なし(目視)
中川 (新中川水管橋)	11:40	5	臭い無し、水生生物影響なし(目視)

* 簡易水質検査キットの値(最大値 100mg/L)

陥没図心から100m

- | | |
|------|-----------|
| ガス管 | 水路 |
| ガス管2 | 農業用水 (暗渠) |
| 雨水管 | 工業用水 |
| 下水管 | 下水 |
| 通信管 | 下水管 |
| | カラーコーン位置 |

八潮市
大正第1幹線 (雨水)
□1500×1500×□4300×4300

水路
農業用水 (暗渠)



下水φ3000

工業用水φ500

和食麵処サガミ

駐車場

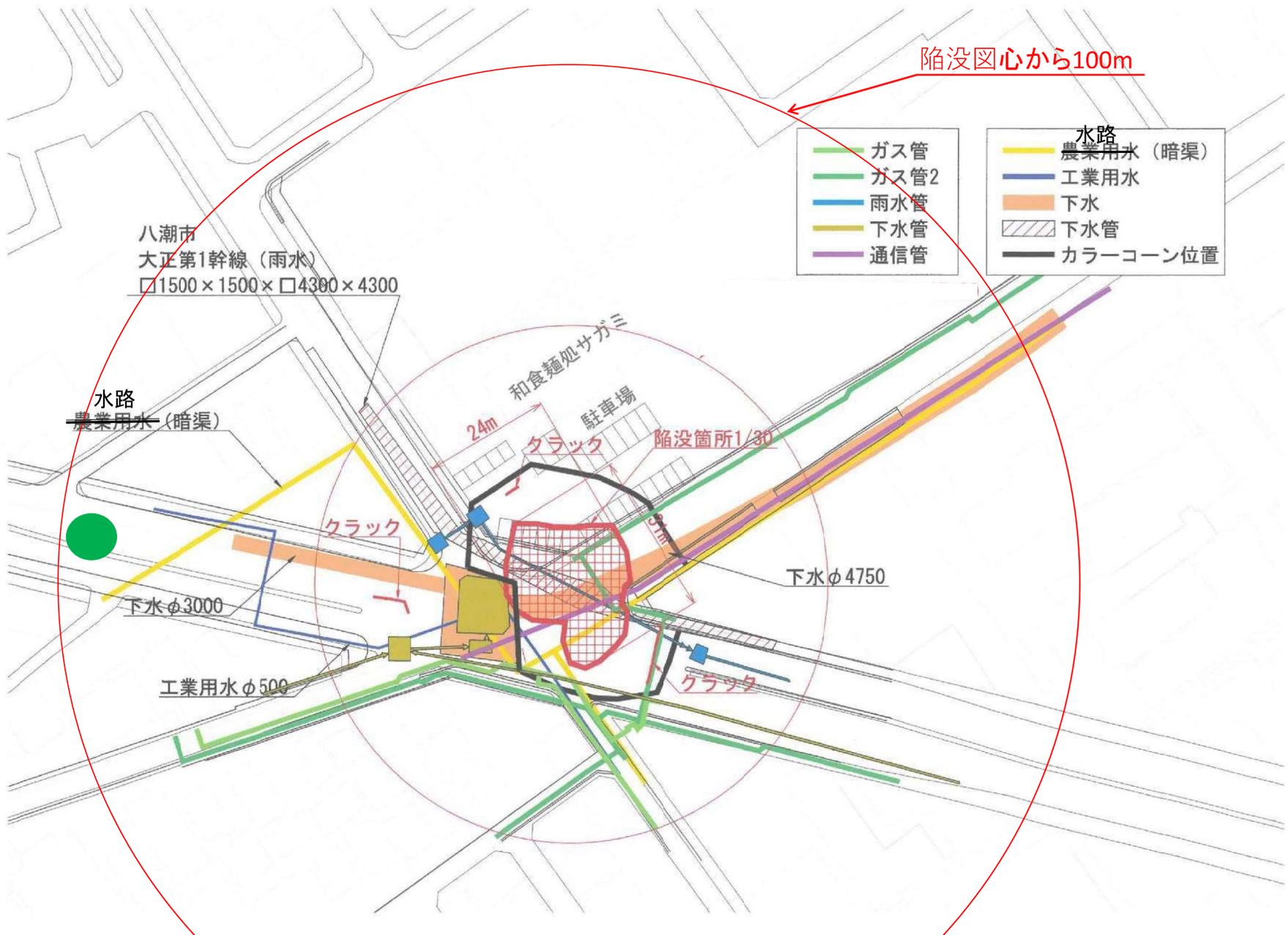
クラック

陥没箇所1/30

24m

下水φ4750

クラック



流域下水道管に起因する道路陥没事故の発生箇所周辺の道路における路面下空洞調結果について

陥没箇所周辺の更なる被害拡大防止に向け、地上からの調査が可能な深さ3mまでの範囲を対象として警戒区域内を含め、路面下空洞調査が完了しました。

1 調査内容

(1) 調査日時 1月29日(水) 14時00分 開始

1月31日(金) 1時40分 終了

(2) 調査延長 3.5 km (調査完了)

内訳：県道松戸草加線 2.7 km (調査完了)

八潮市道 0.8 km (調査完了)

(3) 調査状況◎

○本日1月31日1時40分に警戒区域内の1.0 kmの調査が完了し、調査結果が出ました。

2 調査結果 (警戒区域内)

○危険が生じる空洞は認められませんでした。

○なお、数箇所ではレーダーに小さな反応が認められました。

3 今後の対応

○レーダーの反応があった箇所については、空洞の有無を確認するため、詳細調査を実施いたします。

○詳細調査は、明日2月1日(土)から開始する予定です。

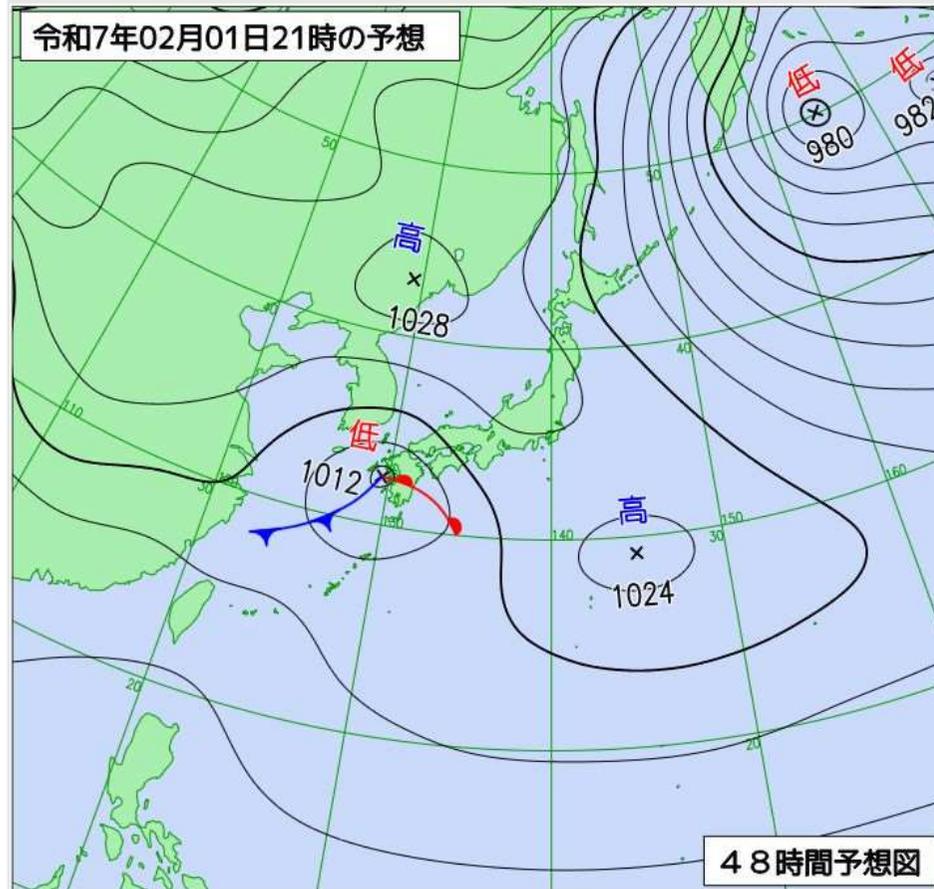
令和7年2月2日の天気について

令和7年1月31日17時
熊谷地方気象台

- 埼玉県では、2月2日は、本州の南岸を東に進む低気圧の影響で、標高の高い所を中心に、平地でも雪が降り、積雪となる所がある見込み。雪や雨は3日午前中にかけて続く可能性がある。
- **道路上の積雪や路面の凍結による交通障害に留意。**
- 本日（31日）、「雪に関する埼玉県気象情報」を発表しました。予想より気温が低くなったり、降水量が多くなった場合、大雪注意報を発表する可能性があります。

令和7年2月2日の雪の予想

2月1日21時予想天気図



最新の気象情報をご利用願います！

・2月1日21時に九州の西に予想される前線を伴った低気圧が本州の南岸を東に進む見込みです。

・埼玉県は2月2日は雪や雨が降り、標高の高い所を中心に、平地でも積雪となる可能性があります。雪や雨は、3日午前中にかけて続く可能性があります。

・2月1日18時から2日18時までの24時間の降雪量は、いずれも多い所で、
**南部 3cm、北部 3cm、
秩父地方 5cm**
2日18時から3日18時までの24時間の降雪量は、いずれも多い所で、
**南部 3cm、北部 3cm、
秩父地方 5cm**

・予想より気温が低くなったり、降水量が多くなった場合は、大雪注意報を発表する可能性があります。

・「雪に関する埼玉県気象情報」を発表しました。次回は、2月1日16時頃の予定です。

- ・八潮市付近では、2月2日は南岸低気圧の影響により、午前中から雨や雪となる見込みです。低気圧通過後も東海道沖に気圧の谷が残るため、雨や雪は、3日午前中にかけて続く可能性があります。
- ・八潮市では、2日午前中は雨か雪で、午後は気温がやや上昇するため、昼過ぎは雨に変わりますが、夕方以降は再び雨か雪となる見込みです。朝晩を中心にうっすら（1～2cm）と積雪となる可能性があります。
- ・なお、気温が予想より低めに経過したり、降水量が多くなった場合、大雪注意報を発表する可能性があります。
- ・八潮市付近での2日から3日にかけての総降水量は、15mmの見込みです。

参考（気象庁ホームページのリンク）

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

- 埼玉県の気象警報・注意報（大雨,洪水,暴風（雪）,大雪などによる、災害への警戒・注意を呼びかける）

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=110000&lang=ja

- 今後の雪（1時間毎の推定した現在の積雪の深さと降雪用の分布及び6時間先までの予測を表示できます）

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/#lat:34.488448/lon:136.999512/zoom:5/colordepth:normal/elements:snowd>

- 埼玉県気象情報（気象概況や大雨等の見通し、防災上の留意点等を解説）

https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=110000&format=table&offices_page=0

2月2日（日）の降雪に対する県の体制について

令和7年1月31日
危機管理防災部

配備体制

- ・ 危機管理防災部では、大雪注意報の発令があった場合に情報連絡室を配備して情報収集を開始予定です。
- ・ 各部局は、部局別のマニュアルやタイムラインを再確認するとともに、あらかじめ定められた体制（雪防体制等）の確保をお願いします。
- ・ 降雪、積雪状況により、災害対策本部要綱に基づき、全庁的な体制（災害即応室・災害対策本部）を施行する可能性があります。
- ・ 夜間に全庁的な体制を施行する場合がありますので、各部局は常に連絡を取れる体制を整えてください。
- ・ 全庁的な体制を施行する場合は、職員参集支援システムなどにより、各部の本部連絡員、各支部連絡員の参集等について連絡しますので、人員の確保をお願いします。